

# 新型コロナウイルス感染防止対策（中国四川省・重慶など）

3.4 国際課

・四川省外事弁公室，在重慶日本国総領事館へ聞取り（3/3）

## 1 中国の感染状況

日時	中国政府等の対応	感染者数の状況
1月21日	・習主席の呼びかけに応じ，各地で感染状況の公表を開始	初日の感染者数は重慶5，四川2。
① 1月26日頃	・ <u>建物出入管理規制の一斉開始</u> （重慶では1/26）	その後，両省市で毎日20～30人台のペースで増加。
② 1月30日 （春節休暇終了日）	・ <u>2月10日以前の企業活動停止などを指示</u> ・ 春節期間（～1/30）延長措置	※ 春節連休 1月24日（金）～1月30日（木）
③ 1月31日以降	・ <u>公共交通機関（市内移動）の制限開始</u> （武漢都市閉鎖1/23）	
④ 2月5日以降	・ 公共交通機関の制限措置等に加え， <u>各地でコミュニティ単位の外出制限策等を強化</u>	2～3日後から感染者の増加数が減少し始め，2月11日からは重慶，四川ともに20人以下で推移
2月14日以降	↓	増加数は1桁台となる日が増え， <u>成都是21日（四川では29日）から，重慶でも26日からゼロが連続</u>
3月2日 24時現在		重慶の感染者累計は576（死亡6），医学観察対象者428。 四川省の感染者累計は538（死亡3），医学観察対象者934。

（注） 上記の推移は，（武漢を含む）湖北省を除きほぼ共通。

湖北省は依然として毎日数百人単位で感染者が増加中。

## 2 各地域の主要な政策（感染状況により，程度や内容に地域差あり）

※これまでに採られた措置内容であり既に解除されているものもあり。

### ①建物出入管理規制（公共施設，各地域コミュニティ，スーパーなど全て）

→入出時の体温検査，アルコール消毒の徹底，マスク未着用者は入出禁止

## ②学校、企業活動、イベントなどの停止

- (春節休暇が終わる1月30日に) 2月10日以前の企業活動停止を指示  
(ライフライン、通信、生活用品販売及び医療等に関わる企業を除く)
- 薬局及びスーパー (時間を短縮し営業) 以外の商業施設は全て営業停止

※ 2/10から再開が可能となったが、再開にあたっては、会社・工場の防疫体制の監査を通じ、当局の事前許可を得る必要あり (実際にはこれが厳しくてなかなか許可が出ない)

現在も重慶では殆ど再開されず。一方、成都市は7~8割が再開。

- 1月末から教育機関は休校 (当面3月中旬頃まで。小中高生 (すべて) 及び一部の大学はオンライン授業で対応)
- 観光地、公園等の封鎖
- イベント、集会、パーティ等の延期・中止

## ③交通面の規制

- 航空便、新幹線、地下鉄、バスなど交通機関の運休・制限 (運行時間、便数)  
※現在、地下鉄、バス、タクシーは、ほぼ通常通り。(航空便、新幹線は減便規制あり)
- 空港、駅、高速料金所、バス乗車時などで体温検査、消毒、マスク着用の徹底

## ④封鎖式管理

- 各地域コミュニティごとに、住民以外の出入りを禁止
- 各家庭代表1名が2、3日に1回のみ外出可能 (手帳等で管理)
- コミュニティ (アパート群) で感染者が発生した場合は、当該アパート棟を閉鎖 (住民は14日間外出禁止)